



令和3年8月21日
令和3年度学校だより NO.19②
夏休み号
加古川市立平荘小学校

愛校作業について

今日は、子どもたちにとっては愛校デーであり登校日でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、子どもたちの愛校作業は時期をずらして9月に行います。保護者の皆様には、コロナ禍の中、子どもたちが気持ちよく2学期を迎えられるようにと、感染対策をとりながら愛校作業にご協力いただきました。本当にありがとうございました。PTAの皆様の学校教育に対する熱い思いが伝わって参ります。この思いを真摯に受け止め、全教職員が一丸となって、これからも子どもたちの健やかな成長のために尽力いたします。

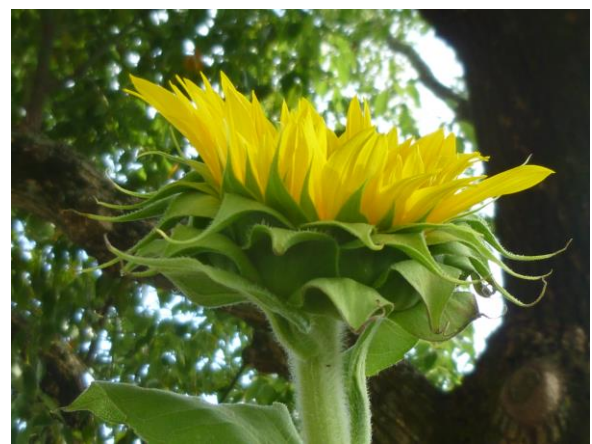
はるかのひまわり

本校で育てている「はるかのひまわり」が、8月5日（木）に初めて花を咲かせました。その後、どんどん元気な黄色い花を咲かせています。

8月9日（月）には、台風9号の影響で、加古川市に暴風波浪警報が発令されました。暴風の中、「はるかのひまわり」は大丈夫かなと大変心配しましたが、何とか持ちこたえている姿にホッとしました。

子どもたちも、1学期から「はるかのひまわり」の種を植え、毎日水やりをしながらお世話をしていたので、夏休み中の「はるかのひまわり」の様子が気になっているようでした。

高学年は、クロームブックを持ち帰っています。児童会の子どもたちは自宅にいなながら、クロームブックの児童会のクラスルームを使って、職員室の教師と「はるかのひまわり」の情報交換をしています。



2学期に子どもたちが登校するまで、元気に咲き続けてほしいと思います。

長雨の影響は？

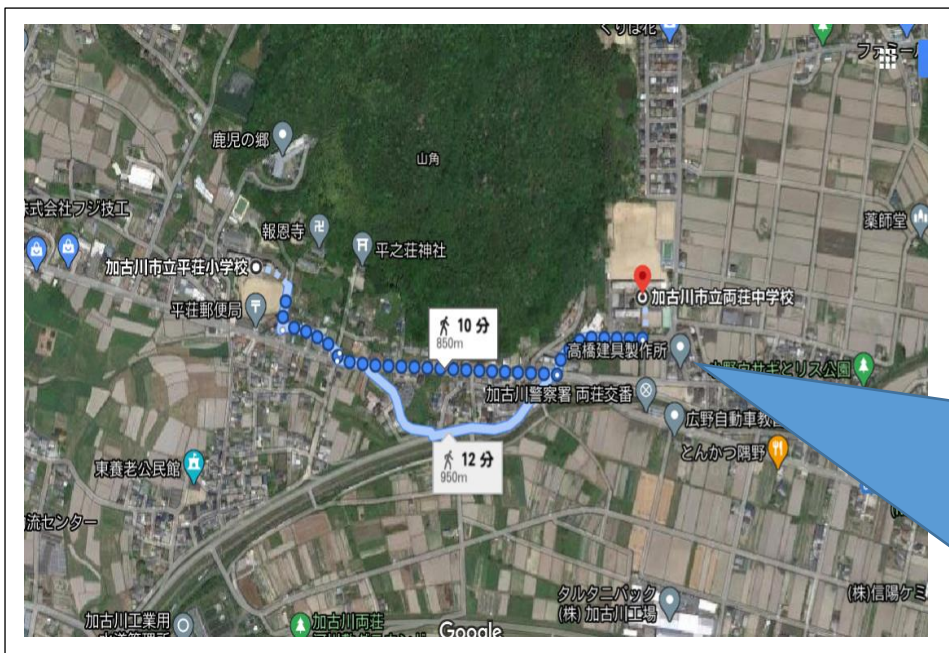
お盆前より大雨が長く降り続き、全国各地で災害が多発しています。私たちの地域でも油断はできません。ご家庭では、長雨による影響は大丈夫でしたでしょうか。

平荘地区では、ちょうど本校が、土砂災害の危険箇所（ハザードマップによる）に指定されています。2学期には、本校で、土砂災害を想定した避難訓練も計画中ですが、「いざ」というときに、自分の命を守る行動について、ご家庭でも話し合う機会をとっていただけるとありがたいです。

下の写真は、本校の玄関（職員室のドア）に掲示しているハザードマップです。



土砂災害時の避難確保計画 (2021年4月作成)



『土砂災害時の避難確保計画（市との連携）』は、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に係る法律第8条の2第1項に基づくものであり、本校施設の利用者災害時の円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的としています。左図は、土砂災害時における経路図です。避難場所は、両荘中学校（施設の3階）となっています。

「防災の日」

※ホームページには、カラーで掲載しています。

9月1日（水）は、「防災の日」です。防災の日が制定された理由は、日本が自然災害（地震や津波・台風・豪雨・洪水など）の多い国であることと関係しています。また、1923年9月1日は、大被害をもたらした『関東大震災』が起きた日でもあります。災害はいつ起こるか分かりません。万が一に備えて、防災対策をしておくことはとても大切です。

子どもたちには、自分の大切な命を自分で守れるように、そして、日頃から危機意識を持って生活できるように、いろいろな教育活動の場面で働きかけていきたいと思っております。ご協力をよろしくお願いいたします。